

はばたけ 鳥羽人

Vol. 8



日・韓の海女を代表して「海女フォーラム」で大会宣言を読み上げた

中村美智子さん
(相差町)

海がある限り 海女文化を残していきたい

韓国の済州島と日本各地から海女さん64人が集まって、10月3日に海の博物館で開催された「海女フォーラム第1回鳥羽大会」。この中で、海女文化の世界無形文化遺産登録を目指した大会宣言を読み上げた中村さんは、海女歴38年のベテラン海女さんです。
海女を始めたきっかけは？

祖母も母も海女だったので、わたしも当たり前のよう
に海女になりました。
どんなものを獲るのですか？
春はワカメやヒジキ、夏場はアワビやテングサ、冬はナマコとサザエです。
漁の仕方はどうやって覚える

のですか？

先輩海女を見ながら、自分の体で覚えていきます。居場所は、岩の様子などで見極めますが、経験と勘が大切です。
海女の仕事のいいところは？
自分の頑張り次第で稼げる
ところですよ。海から上がって、かまどで温まりながら仲間と語らう時間も格別ですよ。
フォーラムの感想は？

海を大切にしていく気持ち
はみな同じだと分かりました。
これからも海女同士の交流の場として続けてほしいです。
これからの抱負は？
健康な限り大好きな相
差の海に潜り続けたいですね！

C lose-up

クローズアップ

あなたも登場してください。
【連絡先】総務課広報情報係 ☎1114

「はばたけ鳥羽人」では、地域で活躍されているかたを、「フレフレーとばっ子」では、市内のスポーツ少年団で頑張っているこどもたちを紹介します。



自分の痛みを知ることにより
人の痛みを知る
答志剣道スポーツ少年団

フレフレーとばっ子

Vol.8

答志剣道スポーツ少年団は、1986年（昭和61年）にスポーツ少年団として登録されました。

現在、小学生12人、中学生3人の男女15人が所属しており、火曜・木曜・土曜日（第2・第4）に、答志中央公民館で練習を行っています。

答志剣道スポーツ少年団では、「自分の痛みを知ることにより、人の痛みを知る」をモットーに指導しており、指導者のかたは「剣道を通して、技術面だけでなく、精神面での成長を目的としており、例えば挨拶をするとか、落ちているごみを拾うとか、当たり前なのが自然にできるようになってほしい」と話してくれました。

12月には川口杯争奪三重県少年剣道大会が控えており、部員の濱口あさひさん（小3）は、「試合より練習の方が大変。大会では、良い結果を残す自信はあります」と力強く話してくれました。

KIDS
photograph

やんちやっつっこ あまえっこ



お姉ちゃんお兄ちゃん
いっぱい遊んでね!

ゆずか ちゃん
中村 柚香

平成20年9月22日生まれ (相差町)



くいしん坊な優ちゃん
元氣いっぱい育ててね

ゆうか ちゃん
仲神 優香

平成20年9月17日生まれ (安楽島町)



お兄ちゃん達には
負けないぞあ♡

まりん ちゃん
辻 菜凜

平成20年9月12日生まれ (相差町)



一番好きなのは食べること。
二番目はテレビのCMです。

せな ちゃん
益田 聖南

平成20年10月20日生まれ (安楽島町)



みんなとあそぶの大好き!
いつも元氣な芭奈です♪

はな ちゃん
辻田 芭奈

平成20年10月7日生まれ (岩倉町)



うちのやんちや坊主♡
蕾汰、だあーいすき♡

らいた ちゃん
榎 蕾汰

平成20年10月2日生まれ (安楽島町)

満1歳になる元氣なお子さんの写真(デジタル画像も可)に20文字以内のコメントを添えて、誕生日までに広報情報係へお送りください。

報芸 広文

変わる

詩

◆渡辺 正也 選

浦村町 前川 茂

道が変わっても
季節が変わっても
花が変わっても
コーヒーが変わっても
何も変わらない
日々の暮らし

変わりたくなくても
変わってゆく身の回り
変わってゆく心
変わってゆくあの人

変わることに
変わらないことの
どちらを選んでも
選べない変化が
形を変えて現れる

日常の移り変わりを楽しんで
今日も変わらない作業に
とりかかる

《評》 変わることを望んでも望まなくても、あらゆるものは変化していきます。その中で微妙な自分を見詰めているいい詩です。